

2025年11月19日

各位

本店所在地 東京都港区赤坂九丁目7番2号  
会社名 ネクセラファーマ株式会社  
(コード番号 4565 東証プライム)  
代表者 代表執行役社長 CEO  
クリストファー・カーギル  
問い合わせ先 IR部 西下進一朗  
電話番号 03-5962-5718 (代表)

## 国内従業員に対する事後交付型株式報酬 (RSU) の廃止と 退職型株式給付信託 (J-ESOP) の導入に関するお知らせ

ネクセラファーマ株式会社 (以下「当社」) は、本日開催の取締役会において、日本国内に居住する従業員を対象とした事後交付型株式報酬 (リストラクテッド・ストック・ユニット (RSU)) 制度 (以下「RSU 制度」といいます) を見直し、自社の株式を従業員に給付するインセンティブプラン「退職型株式給付信託 (J-ESOP)」 (以下「本制度」といい、本制度に関してみずほ信託銀行株式会社と締結する信託契約に基づいて設定される信託を「本信託」といいます。) を導入・移行することを決議いたしました。本制度は退職時等にポイントに基づく給付となるため、従業員個人が税制的なメリットを享受できることや、RSU 制度で生じやすいとされる特定時点での売却集中を緩和することが期待されます。

### 1. 導入の背景

当社は、2019 年度より当社および当社の 100%子会社 (以下「当社グループ」といいます。) の役員および資格を有する従業員 (以下「役職員」といいます。) を対象に、当社のビジョンと戦略を実現するための意欲を一層高めるとともに、当社グループの役職員が株価変動のベネフィットとリスクを株主の皆さまと共有し、企業価値向上および株価上昇に積極的に貢献することを促進するため、RSU 制度を導入しております。

今般、日本国内に居住する従業員を対象に制度内容の見直しを行い、RSU 制度の一部を数多くの国内企業において採用されている本制度に置き換えることといたしました。

なお、当社グループの役員および日本に居住していない従業員に対する RSU 制度につきましては、従前から変更ございません。本制度移行により、発行予定株式数が変更されるものではありません。

### 2. 本制度の概要

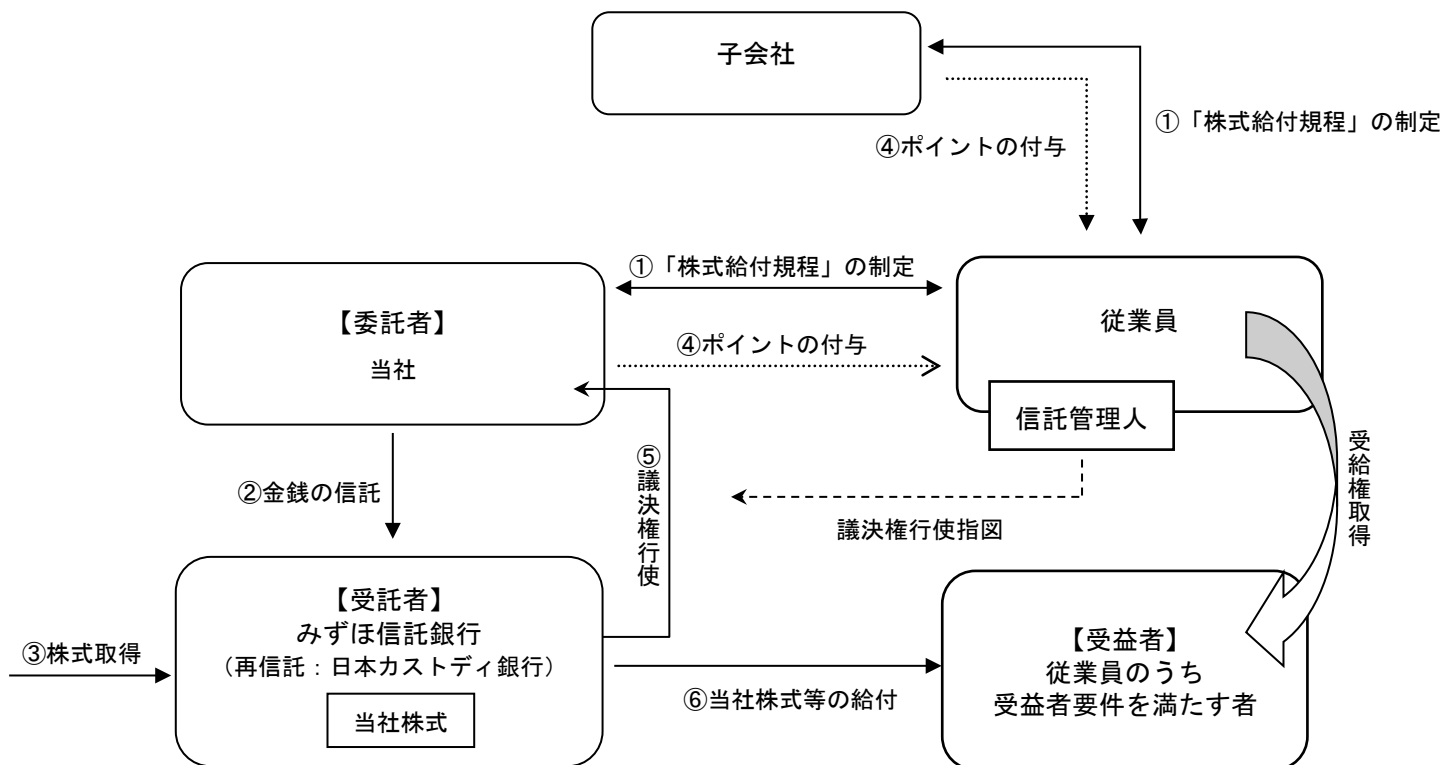
本制度は、米国の ESOP (Employee Stock Ownership Plan) 制度を参考にした信託型のスキームであり、予め当社グループが定めた株式給付規程に基づき、一定 (例、退職時等) の要件を満たした従業員に対し当社株式および当社株式を時価で換算した金額相当の金銭 (以下「当社株式等」といいます。) を給付する仕組みです。

具体的には、従業員に対しポイントを付与し、一定の条件により受給権を取得したときに当該付与ポイントに相当する当社株式等を給付します。従業員に給付する株式は信託設定した金銭により将来分も含め取得され、

信託財産として分別管理されます。

なお、本制度における信託の設定時期、金額等につきましては決定次第改めてお知らせいたします。

### 【本制度の仕組み】



- ① 当社グループ各社は、本制度の導入に際し、株式給付規程を制定します。
- ② 当社は、株式給付規程に基づき従業員に将来給付する株式を予め取得するために、みずほ信託銀行（再信託先：日本カストディ銀行）に金銭を信託（他益信託）します。
- ③ 本信託は、②で信託された金銭を原資として当社株式を、取引所市場を通じて又は当社の自己株式処分を引き受ける方法若しくは当社が発行する新株を引き受ける方法により取得します。
- ④ 当社グループ各社は、株式給付規程に基づき従業員にポイントを付与します。
- ⑤ 本信託は、信託管理人の指図に基づき議決権を行使します。
- ⑥ 本信託は、従業員のうち株式給付規程に定める受益者要件を満たした者（以下「受益者」といいます。）に対して、当該受益者に付与されたポイント数に応じた当社株式を給付します。ただし、従業員が株式給付規程に定める要件を満たす場合には、ポイントの一定割合について、当社株式の時価相当の金銭を給付します。

以上

## ネクセラファーマについて

ネクセラファーマ株式会社は、テクノロジーに立脚したバイオ医薬品企業であり、日本および世界中のアンメットニーズにお応えし、患者さまの生活の質を向上させる新しいスペシャリティ医薬品をお届けすることを目指しています。

当社は、価値が高く大規模、かつ成長著しい日本および APAC の広範な市場で、複数の上市済み製品をはじめ、画期的な医薬品の開発・販売を行うアジャイルで次世代の商業化ビジネスを展開しています。

当社独自の「NxWave™」創薬プラットフォームを活用して、探索から後期臨床段階にある 30 品目を超えるプログラムからなる幅広いパイプラインの開発を、自社で、あるいは大手製薬企業やバイオ医薬品企業との提携により推進しています。このパイプラインには、ファーストインクラスまたはベストインクラスの候補化合物が含まれ、肥満症・代謝障害、神経疾患・神経精神疾患、免疫疾患・炎症性疾患などの大きく成長する治療分野における主要なアンメットニーズにお応えすることに重点を置いています。

当社は、東京、大阪、ロンドン、ケンブリッジ、バーゼル、ソウルに主要拠点を展開しており、約 400 名のグローバル従業員が活躍しています。

詳しくは、ホームページ [www.nxera.life/jp](http://www.nxera.life/jp) をご覧ください。

LinkedIn: [@NxeraPharma](#)

X: [@NxeraPharma](#)

YouTube: [@NxeraPharma](#)